ひじ掛け付シャワーベンチ K-TH くるり130 （座面回転タイプ） 取扱説明書

最大使用者体重：100kg以下

このたびはひじ掛け付シャワーベンチK-THをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意 （必ずお守りください）

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

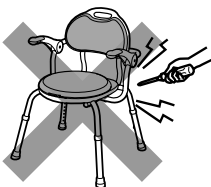
警告

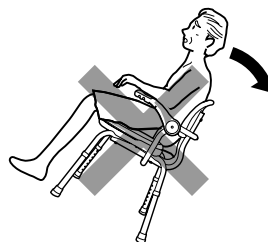
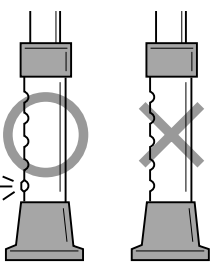
改造や分解をしないこと
本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。

必ず堅く平坦で安定した場所で使用すること
やわらかいマットやすのこ等の段差がある不安定な場所で使用すると転倒し、けがの原因になります。

4本の脚部は全て同じ高さに設定すること
高さ調節用のプッシュボタンが確実に飛び出して固定されているか必ず確認すること
本体が不安定となり、転倒し、けがの原因になります。

本体を踏み台代わりにして、座面の上に立ったりしないこと
転倒し、けがの原因になります。

本製品を手すり代わりにして身体を支えたり、移動しないこと
転倒し、けがの原因になります。

背もたれを支えにして、立ち座りしないこと
転倒し、けがの原因になります。

上体を後方に大きくのけぞり、背もたれに体重をかけすぎないこと
転倒し、けがの原因になります。

人が座っている状態で、本体を持って移動させたり、引きずったりしないこと
本体が破損したり、転倒し、けがの原因になります。

片側のひじ掛けに手をつく場合、横方向に力をかけて支えたり、体重をかけすぎたりしないこと
転倒し、けがの原因になります。

ひじ掛けにお尻を乗せて支えにしないこと
ひじ掛けが破損したり、転倒し、けがの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店やケアマネジャーなど専門家に相談すること

高さの設定などは、お買い上げの販売店やケアマネジャーなど専門家に相談すること

使用前にネジのゆるみなど、各部に異常がないか定期的に点検し使用すること
本体が不安定となり、けがの原因になります。

使用前、使用後は床やベンチについた石鹸やシャンプーを洗い流すこと
足元や座面などがすべりやすくなり、転倒し、けがの原因になります。

ソフトパッドがしっかり固定されているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

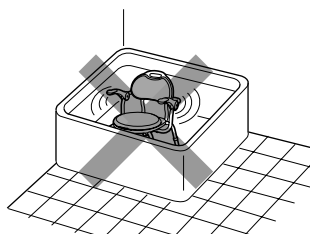
着座前に座面回転ロックが確実にかかっているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

ひじ掛けを上げ下げするときに、手や指をはさまないよう十分注意すること
けがをする恐れがあります。

体重が100kgを超える方は使用しないこと
本体が破損し、けがをする恐れがあります。

浴室内で使用するシャワーベンチ以外の用途で使用しないこと

子供を遊ばせたりしないこと

ベンチを浴槽の中など水の中に沈めて使用しないこと
パイプが腐食により破損したり、設置が不安定となり、けがの原因になります。

回転座面は必ずノブボルトで固定すること
回転座面が外れ、転倒し、けがの原因になります。

脚ゴム（ゴムキャップ）が外れたまま使用しないこと
転倒し、けがの原因になります。また、床に傷が付く原因になります。

塩ビ製フロアーマット（床）の上に長期間放置しないこと
フロアーマットや脚ゴム（ゴムキャップ）が劣化及び変色する恐れがあります。

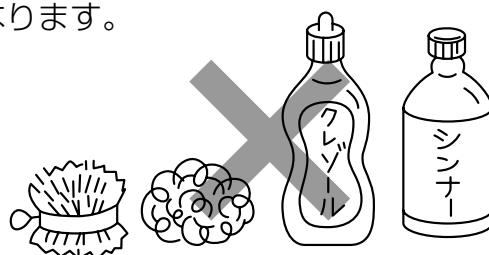
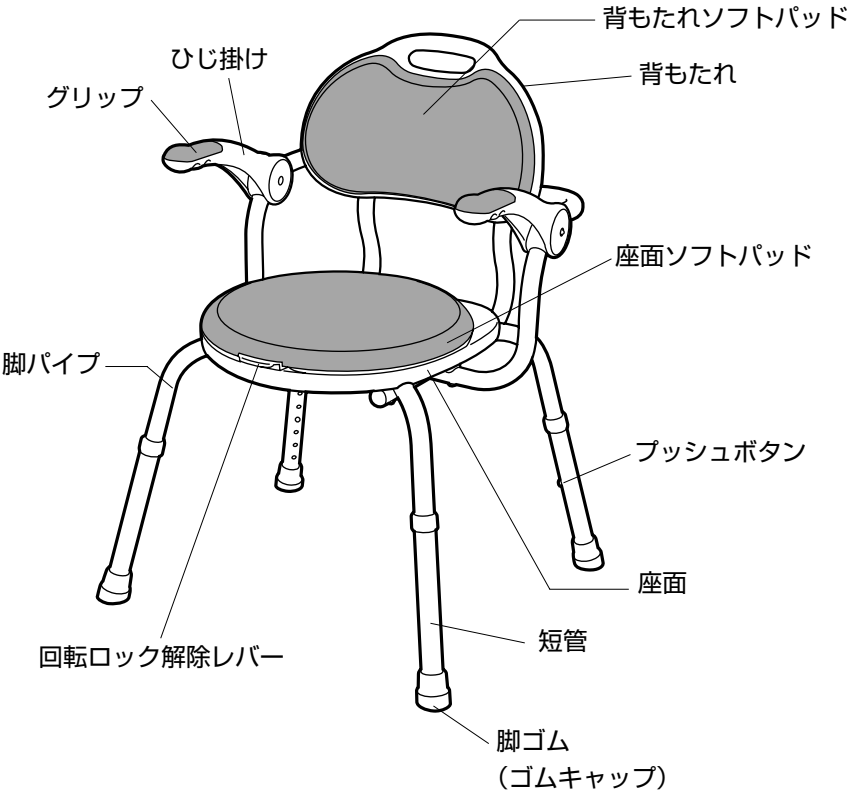
戸外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと
劣化および変色の原因になります。

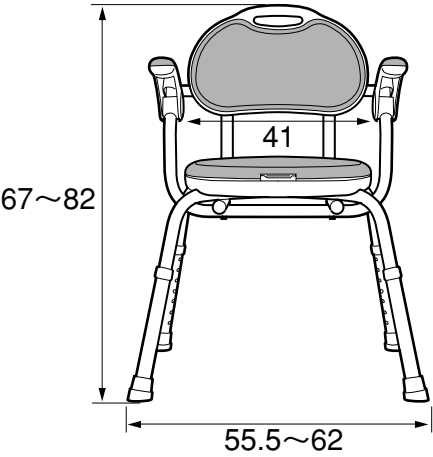
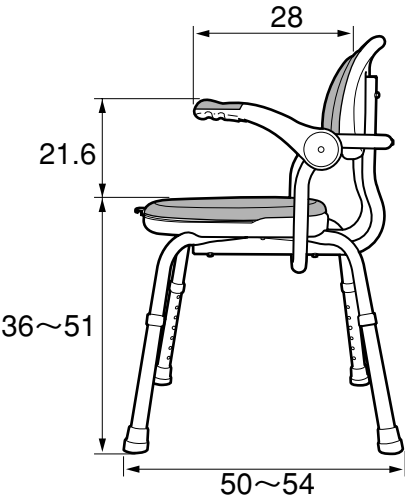
ストーブなどの火気に近づけないこと
火災や変形、変色の原因になります。

塩素系薬剤をかけての殺菌・消毒及び温泉水や硫黄系の入浴剤をかけての使用は行わないこと
パイプが腐食により破損し、けがの原因になります。

お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
製品が劣化または破損し、けがの原因になります。

各部のなまえ

■仕様

	部品名	材質
構成部材	座面、背もたれ	ポリエチレン
	ひじ掛け、回転台・ベアリング	ポリプロピレン
	グリップ	エラストマー
	ソフトパッド	EVA
	脚ゴム(ゴムキャップ)	合成ゴム
	脚パイプ、短管	アルミニウム
	金属部品	ステンレス・黄銅
サイズ	幅55.5×奥行50×高さ67～82㎝	
重量	約5.2㎏	
座面までの高さ	36～51㎝（7段階）	

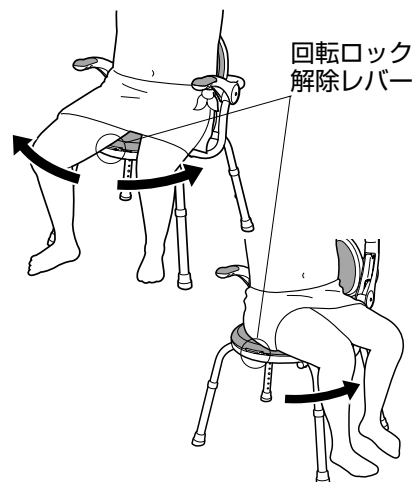
■サイズ（単位㎝）

使いかた

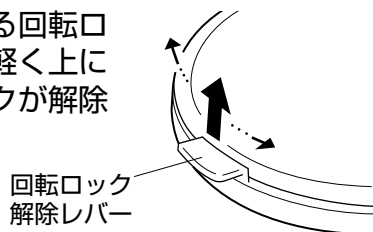
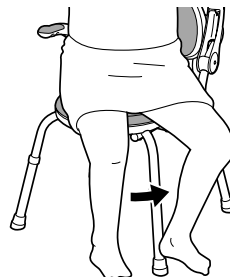
回転座面の使いかた

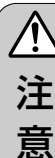
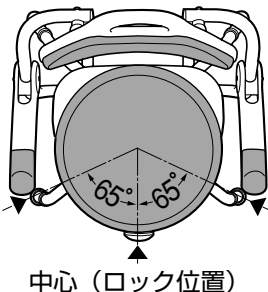
座面は必要に応じて左右65゜ずつ（合計130゜）回転させることができます。
狭い浴室での移動や浴槽への移乗、身体（背中など）を洗うのに便利です。

座面を回転させる

①
●左右両方向に回転させる場合
回転ロック解除レバーが着座時に股の中央になるように座面に深く座ります。

●回転させる方向が片側65゜方向で一定の場合
回転ロック解除レバーが着座時に身体の側面になるように座面に深くすわります。
※座面先端に座ると回転がスムーズにできない恐れがあります。できるだけ座面中央より深く座るようにしてください。

②回転したい側のひじ掛けを跳ね上げます。

③座面端から出ている回転ロック解除レバーを軽く上に引き上げるとロックが解除されます。

④回転したい方向に身体を動かすと座面が回転し始めます。その時レバーから手を放してください。

⑤中心から左右65゜の範囲で回転し、中央及び左右の3点でロックすることができます。

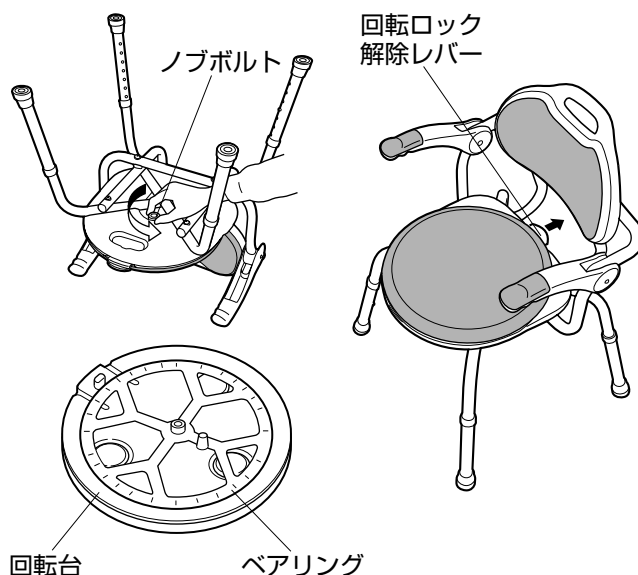
（ロック位置）
65°
65°
（ロック位置）
中心（ロック位置）

注意
着座前に座面回転ロックが確実にかかっているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

座面を完全に固定する

回転座面を完全に動かないように固定することができます。

①本体を裏返します。

②座面の裏側中央にあるノブボルトをゆるめ、回転座面部を取り外します。

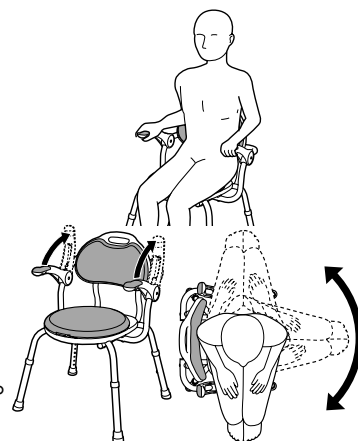
③ベアリングを回転台（ソフトパッド付）にセットし、回転ロック解除レバーが座面後部中央に向くようにして座面に取付け、座面の裏側からノブボルトで固定します。

注意
回転座面は必ずノブボルトで固定すること
回転座面が外れ、転倒し、けがの原因になります。

使いかた

ひじ掛けの使いかた

左右のひじ掛けは、必要に応じて上下に可動させることができます。

●ひじ掛けを下ろした状態
　立ち座り時に使用者の身体を支えたり、
　着座時の安定を保つために使用します。

●ひじ掛けを跳ね上げた状態
　ひじ掛けを跳ね上げることで、座ったままで身体を左右に回転させることができます。
　狭いスペースを有効に使用できたり、移乗をスムーズに行うことができます。
　また、身体を洗ったり、介助する時に便利です。

警告

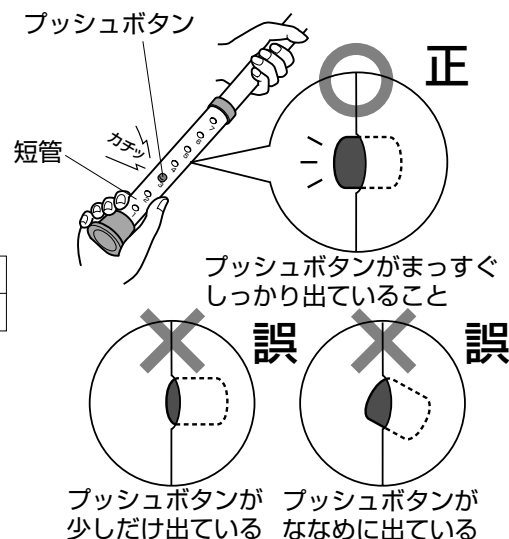
片側のひじ掛けに手をつく場合、横方向に力をかけて支えたり、体重をかけすぎたりしないこと
転倒し、けがの原因になります。

注意

ひじ掛けを上げ下げするときに、手や指をはさまないよう十分注意すること
けがをする恐れがあります。

座面の高さ調節

調節は、脚部にあるプッシュボタンを押しながら短管を上下に動かし、設定したい高さの穴に合わせてください。プッシュボタンが短管の穴から確実に飛び出せばセット完了です。
※高さ調節の目安（高さ表示番号と座面高さ）

高さ表示番号	1	2	3	4	5	6	7
座面高さ	36cm	38.5cm	41cm	43.5cm	46cm	48.5cm	51cm

警告

4本の脚部は全て同じ高さに設定すること
高さ調節用のプッシュボタンが確実に飛び出して固定されているか必ず確認すること
本体が不安定となり、転倒し、けがの原因になります。

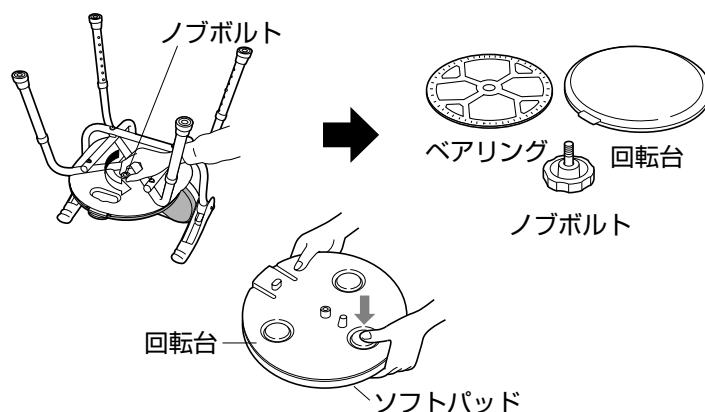
※長期間使用していると、高さ調節用のプッシュボタンのまわりに石鹸などが付着し動かなくなることがありますので、定期的に汚れを落とし、プッシュボタンが作動するか確認してください。

お手入れの方法

回転座面の取り外し

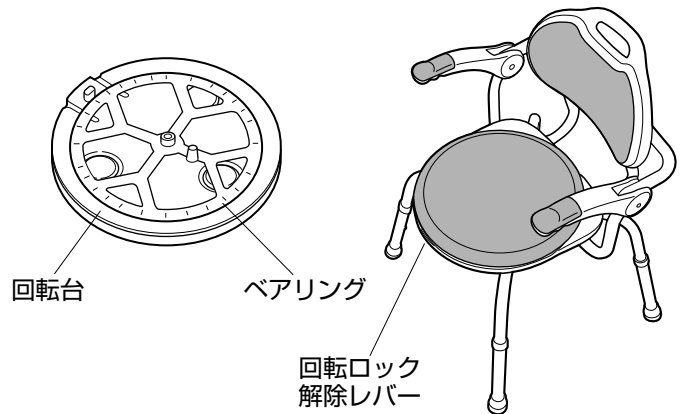
①本体を裏返します。

②座面の裏側中央にあるノブボルトをゆるめ、回転座面部を取り外します。

③回転台の裏側からソフトパッドの凸部を押すと、座面のソフトパッドを取り外すことができます。

お手入れの方法

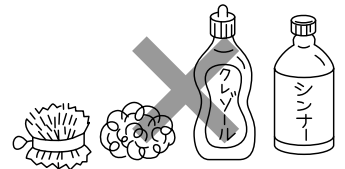
回転座面部の取り付け

①ソフトパッドを回転台に取り付け、ベアリングを回転台の裏面にセットします。

②回転ロック解除レバーが座面前方に向くようにして座面に取り付け、座面の裏側からノブボルトで固定します。

本体及びソフトパッドの洗浄

●中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませ、汚れを取ったあと、きれいな水で洗剤を洗い流し、かげ干か、乾いた布で空ぶきしてください。
※ベアリングに強い衝撃を加えたり、折り曲げて洗わないでください。（部品が外れる恐れがあります。）

注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
製品が劣化または破損し、けがの原因になります。

座面・背もたれソフトパッド、脚ゴム（ゴムキャップ）は消耗品ですので、汚れたり、破損した場合はお買い求めになった販売店にお問い合わせの上、ご購入ください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。　11.02

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル 0120-86-7735

（受付時間）祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
（12:00～13:00はのぞく）

ライフサポート事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-22-1 五反田ANビル4階 TEL（03）5420-1556
FAX（03）5420-7750

東京支店	☎(03)5420-1562	仙台支店	☎(022)291-5477
大阪支店	☎(06)6448-5127	広島支店	☎(082)245-7100
名古屋支店	☎(052)203-0396	札幌営業所	☎(011)709-6011
福岡支店	☎(092)741-1411		

910655